

TMS で Java ページにアクセスするとログインプロンプトが表示されるのはなぜですか。

目次

[概要](#)

[TMS で Java ページにアクセスするとログインプロンプトが表示されるのはなぜですか。](#)

[関連情報](#)

概要

この記事は Cisco TelePresence Management Suite に関連しています。

Q. TMS で Java ページにアクセスするとログインプロンプトが表示されるのはなぜですか。

A. TMS サーバと同じドメインのメンバー、または TMS サーバではないマシンから TMS にでなければドメインのまったくメンバー アクセスする場合、各セッションの Java アプレットにアクセスする時最初にユーザ名 および パスワードのためにプロンプト表示されます。ユーザ名 および パスワードはログインした サーバに使用したと同じであるはずです。

プロキシによって TMS にアクセスする場合、それらに頻繁に Java Plug-In における認証問題があります。PC の Java コントロールパネルのプロキシ設定を行わなければ手動でならないことができますまたは可能性のある Java コントロールパネルのプロキシをディセーブルにして下さい。デフォルトは Java プラグインのために常にはたらかない使用 ブラウザ設定です。この設定は JRE 1.5.x の Java コントロールパネルのネットワーク設定の下にあります。

IBM/Lenovo コンピュータを利用する場合、それらは頻繁に認証されたサイトのためにはたらかない Java のバージョンとプレインストールされて来ます。Java アプレットにアクセスした場合ユーザ名 および パスワードのためにプロンプト表示されますが、資格情報はプロンプトディスプレイ再度拒否され、java.com に行き、Java ランタイム環境のローカル コピーをアップグレードするために JRE インストールをダウンロードして下さい。[新しいバージョンがインストールされていれば、きちんと認証できます。](#)

TMS の Java アプレット ページにアクセスすることを試みるときレッド X を得たら確認しま Java がであることを [Test ページことをこれ](#) にインストールされ、行くことによってきちんと動作します。[きちんとインストールされない Java に加えて Java がセキュリティポリシーによってディセーブルにされていることは可能性のあるです。](#)

最後に TMS から Java アプレットをダウンロードする時最初に、信頼質問のためにプロンプト表示されます。信頼を [Yes] または [Always] に設定することが可能です。オプションを常に無効にするコンピュータは公安警察あるかもしれません。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)